

SPECIAL PRESENT

なみえ花通信をお読みの皆さんにスペシャルプレゼントをご用意しました。今年3月に限定販売された「ハナミエ」を10名様にプレゼント! ハガキ又はWebからご応募ください。



「ハナミエ」とは?

浪江町産トルコギキョウを使った、バスアメニティグッズです。入浴用にアルコール度数を調整した、二本松市内の大七酒造の純米酒と、丁寧にドライフラワーに加工された浪江町のトルコギキョウを湯船に浮かべて楽しむことができます。浪江町と二本松の魅力をぜひご自宅で味わってください!



<応募方法> ハガキ、又は左記QRコードの応募フォームより必要事項を記入の上、ご応募ください。ハガキの場合は裏面に①お名前・②ご住所・③お電話番号・④なみえ花通信のご感想を記載し、下記住所まで送付ください。
〒964-0902 福島県二本松市竹田2-30 ブランヴィ株式会社

浪江フラワープロジェクトの最新情報をホームページで!
これまでの花通信やアーカイブ動画を公開中!

<https://www.namie-flower.jp>

浪江町 農林水産課

〒979-1592 福島県双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2

TEL: 0240-34-0245

<https://www.town.namie.fukushima.jp>



Facebookも
チェック



浪江町



なみえ花通信

浪江の花作りと農業の最新情報をお届け!



福島県産トルコギキョウが 東京オリンピックの ビクトリーブーケに!

東京2020オリンピック・パラリンピックでは、各競技のメダリストに副賞としてビクトリーブーケが贈られました。東日本大震災の復興への願いを込めて、岩手県のリンドウ、宮城県のヒマワリ、そして福島県のトルコギキョウで作られ、浪江町の花農家も注文に備えて、1年以上前から準備を進めてきました。今回のオリンピックに向けて栽培に力を入れてきたNPO法人Jinの清水裕香里代表は、ビクトリーブーケを通じて「震災以降、世界中から様々な支援をいただけてきたので、それに対する感謝と恩返しの気持ちを伝えたい。また、震災と原発事故で一度ゼロになってしまった状態から一歩一歩進めてきた歩みと"復興した姿"を世界に示したい」と話しました。浪江町の復興のシンボルともなっている、トルコギキョウの花言葉は「希望」。コロナ禍での開催となりましたが、福島県から明るい希望を花を通じて世界中に届けることができたのではないでしょうか。



復興序のポスターでも福島県産のトルコギキョウがPRされました。



ビクトリーブーケをきっかけに人気となったアンバーダブルモヒート。



光ちゃん農園も無事に初出荷です。



花農家あいの菅野さんも収穫に大忙し!



フラワーファームなみえ(恒栄電設株式会社)初出荷と直売会を行いました。

夏の出荷が最盛期 初出荷の農家も続々!

トルコギキョウは広く冠婚葬祭に用いられ、1年を通じて流通していますが、6月～8月が最も旬となり、浪江町でも出荷の最盛期を迎えます。トルコギキョウは特に花持ちが良いことから、仏花としての需要が高く、お盆休みにかけて花農家は出荷に大忙しとなりました。道の駅なみえの生花コーナーには色とりどりのトルコギキョウが並び、今年の春から新たに花作りに取り組み始めた事業者の花も初めてお目見えしました。春号で紹介した、恒栄電設株式会社が手がける「フラワーファームなみえ」、そして高田秀光さんの「光ちゃん農園」です。道の駅なみえでの直卖イベントも好評を博しました。さらにNPO法人Jinでの研修を終えて、昨年独立した川村賢治さんも「花座衛門」の屋号で、市場で高い評価を得るまでに成長しています。浪江町でトルコギキョウを栽培する農家は7件となり、どんどん広がりを見せています!

今年も立野沢上地区に見事なひまわり畑が登場!

今年も広大なひまわり畑が、浪江町立野沢上地区にお目見えしました。昨年から少し場所を変え、今年は畑一面に広がるひまわりを見下ろすことができる見晴らし台も設置されました。約40万本のひまわりはまさに圧巻!見晴らし台からはひまわりと周りの山々を眺めることができ、自然豊かな浪江町の美しい景観が目の前に広がります。ひまわり畑はNBP沢上管理耕作組合の皆さんのが昨年より手入れを行なっており、町外の避難先から1時間以上かけて浪江町に通い、作業を続けてきました。「ふるさとである浪江町の美しい風景を守りたい」という強い想いで、前向きに歩みを進めるNBP沢上管理耕作組合の皆さんを、これからも浪江町フラワープロジェクトではサポートしていきます。QRコードよりドローンで撮影したひまわり畑の様子をぜひご覧ください。



太陽に向かって元気いっぱいに花を咲かせました。



豊かな山の自然とひまわりの美しい風景が広がりました。



収穫したての新鮮な玉ねぎ!



オリジナルデザインの箱で出荷です。



オニオンハーベスターを使っての収穫です。



ブランド玉ねぎ浜の輝、美味しく出来上がりました

福島県のブランド玉ねぎとして浪江町で栽培が進められている「浜の輝」の収穫が6月から始まりました。今年は豊作となり、甘みたっぷりの美味しい玉ねぎが出来上がりました。オニオンハーベスターという大型の農業機械で収穫した浜の輝は、オリジナルの箱に詰めて道の駅などみえを中心に出荷されています。浜の輝は他品種と比べてジューシーで甘みが強いのが特徴で、生でも調理しても美味しく食べることができます。イベントでは、玉ねぎを丸ごと一玉を使ったカレーの販売をするなど、訪れる人々に魅力と美味しさをPRしました。

温暖な気候が栽培に適しているだけでなく、北海道や佐賀県などの主要な産地と出荷の時期がずれていることで、市場からも安定した価格で引き合いがあり、浪江町で玉ねぎを生産する上での強みになっているのだとか。国の指定産地にもなり、これから浪江町に欠かせない存在になること間違いなしです。浪江町においての際には、浜の輝をぜひご賞味ください!



今年度のなみえ花通信では、季節に合わせて“浪江町の花”を使ったフラワーアレンジメントをご紹介していきます。
春夏秋冬さまざまな楽しみを!ご自宅でもトライしてみてください!



テーマ “初秋を束ねる”

秋の訪れを感じさせる赤系の花材を無造作に束ねたアレンジは、自宅にも馴染みやすいカジュアルなデザイン。茎を見せるように斜めに生けただけで、グッとおしゃれな雰囲気になります。

花材：トルコギキョウ(フラワーファームなみえ)、
アキラアジサイ、ケイトウ、ヤツデ、サンジンウ



中サイズのトルコギキョウは
アクセントに

Point! グルーピング

同じ種類の花をまとめてグルーピングすることで、まとまり感を出すのがポイント。ブーケを作るようなイメージで、あえて形を作らずざっくり束ねてみて!

講師：フラワーコーディネーター 近美豪人

北京花博2019 福島県ブースプロデューサー。
有限会社 花のチカミ代表。日花協全国大会優勝、
JFTD Japan cup準優勝、World cup日本代表
選考会出場など、数々の大会で入賞を果たす。



Instagramはじめました!

浪江町フラワープロジェクトでは新しくInstagramを開設しました。花農家の日常や浪江町の花の最新情報をお届けしていきます!

Follow us!
フォローしてね♪



就農に関する相談を受け付けています



浪江町農林水産課では、町内での新規就農に関する相談を随時受け付けています。就農前の研修先や各種支援制度についてもご紹介することができます。就農イベントにも積極的に参加していますので、ぜひお気軽にお問い合わせください!



パンフレット
ダウンロードはこちら



お問い合わせ／
浪江町農林水産課
TEL: 0240-34-0245